

## 日本太陽光発電学会2021年度（第2期）事業報告

本学会は、定款で定められた本会の目的である「太陽光発電に関連する学術分野の研究の促進ならびに成果の普及に関する事業を行い、将来の脱炭素社会の実現とその発展に寄与する」を達成するため、下記の事業活動を実施した。

### 【研究会事業】

- (1) 太陽光発電に関する研究成果を広く発信する場を提供し、研究開発の活性化に貢献する。
- (2) 太陽光発電に関心を持つ人々に対し、最新の研究開発状況を専門的かつ網羅的に把握できる場を提供する。

という基本方針の下、以下に示す第18回「次世代の太陽光発電システムシンポジウム」（第1回日本太陽光発電学会学術講演会）を開催するとともに、4つの分科会「次世代太陽電池セル・モジュール分科会」、「ペロブスカイト太陽電池分科会」、「次世代太陽光発電システム分科会」、「Women in Photovoltaics分科会」が以下に示す研究会を実施した。また、「次世代の太陽光発電システム」シンポジウム（日本太陽光発電学会学術講演会）予稿集のISSN番号を取得するとともに、J-STAGEへの掲載申込を行った。

### ①第18回「次世代の太陽光発電システム」シンポジウム

#### （第1回日本太陽光発電学会学術講演会）

日時：2021年10月14日（木）～15日（金）

場所：オンライン開催

実行委員会（五十音順）

実行委員長 増田 淳（新潟大学）

実行委員 稲葉 道彦（東芝エネルギーシステムズ）、大平 圭介（北陸先端科学技術大学院大学）、櫛屋 勝巳（出光興産）、中島 昭彦（カネカ）、若宮 淳志（京都大学）

現地実行委員長 片桐 裕則（三条市立大学）

現地実行委員 荒木 秀明（長岡工業高等専門学校）、加藤 景三（新潟大学）、島宗 洋介（長岡工業高等専門学校）、城内 紗千子（新潟大学）、新保 一成（新潟大学）、竹内 麻希子（長岡工業高等専門学校）、田中 久仁彦（長岡技術科学大学）、坪井 望（新潟大学）、馬場 暁（新潟大学）、増田 淳（新潟大学）、山田 昇（長岡技術科学大学）、吉井 明人（ナミックス）

プログラム委員 伊藤 雅一（福井大学）、稲葉 道彦（東芝エネルギーシステムズ）、植田 譲（東京理科大学）、宇佐美 徳隆（名古屋大学）、大下 祥雄（豊田工業大学）、大関 崇（産業技術総合研究所）、大平 圭介（北陸先端科学技術大学院大学）、貝塚 泉（資源総合システム）、上川 由紀子（産業技術総合研究所）、櫛屋 勝巳（出光興産）、小林 広武（電力中央

研究所)、櫻井 岳暁(筑波大学)、瀬川 浩司(東京大学)、飛田 博美(電気安全環境研究所)、中島 昭彦(カネカ)、別所 毅隆(東京大学)、増田 淳(新潟大学)、山田 明(東京工業大学)、若尾 真治(早稲田大学)、若宮 淳志(京都大学)

参加申込者: 個人会員 133名、学生会員 66名、団体会員 33名、公益会員 2名、非会員(学生以外) 18名、非会員(学生) 20名

### 基調講演 (3件)

「太陽光発電の主力電源化に向けたNEDOの取り組み」 山崎 光浩(新エネルギー・産業技術総合開発機構)

「新潟県 自然エネルギーの島構想について」 田中 健人(新潟県)

「太陽光発電産業のさらなる発展のために ~主力電源化への課題と展望~」 増川 武昭(太陽光発電協会)

### 招待講演 (14件)

「ペロブスカイト系タンデム太陽電池の世界動向」 村上 拓郎(産業技術総合研究所)

「ペロブスカイト/Siタンデム型モジュールの世界発電量予測」 藤原 裕之(岐阜大学)

「ペロブスカイト/SHJタンデム太陽電池の開発」 片山 博貴、村上 洋平、松本 光弘、寺川 朗、神野 浩、田口 幹朗(パナソニック)

「トップセル用ペロブスカイト太陽電池の高効率化」 別所 毅隆(東京大学)

「ボトムセル用狭バンドギャップペロブスカイト太陽電池 -PbSn系を中心に-」 早瀬 修二(電気通信大学)

「HVPE法による低コスト・高効率III-Vタンデムセルの開発」 庄司 靖<sup>1</sup>、大島 隆治<sup>1</sup>、牧田 紀久夫<sup>1</sup>、生方 映徳<sup>2</sup>、菅谷 武芳<sup>1</sup> ( <sup>1</sup>産業技術総合研究所、<sup>2</sup>太陽日酸)

「2050年カーボンニュートラル実現に向けた太陽光発電の役割」 田辺 新一(早稲田大学)

「再生可能エネルギー大量導入に伴う慣性低下対策」 濱田 拓(東京電力ホールディングス)

「カーボンニュートラルの実現に向けた太陽光発電の役割と課題」 熊野 裕介、長谷川 真美、仁木 栄(新エネルギー・産業技術総合開発機構)

「太陽光発電市場の現状と見通し: サプライチェーン再構築の動向」 貝塚 泉、栗原 理砂、岡崎 順子、杉淵 康一、一木 修(資源総合システム)

「超高効率の道を拓く多接合太陽電池」 Masafumi Yamaguchi<sup>1</sup>, Frank Dimroth<sup>2</sup>, John Geisz<sup>3</sup>, Nicholas Ekins-Daukes<sup>4</sup> ( <sup>1</sup>Toyota Technological Institute, <sup>2</sup>Fraunhofer Institute for Solar Energy Systems, <sup>3</sup>National Renewable Energy Laboratory, <sup>4</sup>University of New South Wales)

「860Wの太陽光電池を搭載したプラグインハイブリッド車」 増田 泰造<sup>1,2</sup>、中堂 敬司<sup>1</sup>、高本 達也<sup>3</sup>、西岡 賢祐<sup>4</sup>、山口 真史<sup>5</sup>、山田 一美<sup>1</sup> ( <sup>1</sup>トヨタ自動車、<sup>2</sup>電気通信大学、<sup>3</sup>シャープ、<sup>4</sup>宮崎大

学、<sup>5</sup>豊田工業大学)

「新規拡張π電子系を有する半導体ポリマーの開発と有機太陽電池の高性能化」尾坂 格<sup>1</sup>、三木江翼<sup>1</sup>、森奥 友和<sup>1</sup>、駿河 翔太<sup>1</sup>、キム ヒョンド<sup>2</sup>、大北 英生<sup>2</sup> (<sup>1</sup>広島大学、<sup>2</sup>京都大学)

「有機金属ハライドペロブスカイト太陽電池高効率モジュールの作成」瀬川 浩司、多田 圭志、別所 毅隆、内田 聡 (東京大学)

チュートリアル (1件)

「太陽電池の基礎と効果的な動画学習～YouTube太陽電池大学～」峯元 高志 (立命館大学、スカラース)

一般講演 (102件)

### Innovative PV賞受賞講演

「HVPE法による低コスト・高効率III-Vタンデムセルの開発」庄司 靖<sup>1</sup>、大島 隆治<sup>1</sup>、牧田 紀久夫<sup>1</sup>、生方 映徳<sup>2</sup>、菅谷 武芳<sup>1</sup> (<sup>1</sup>産業技術総合研究所、<sup>2</sup>大陽日酸)

### Innovative PV奨励賞受賞者

- ・ 皆井 健太 (東京理科大学) 「需給調整に向けた太陽光発電の出力制御に伴う蓄電池運用」
- ・ 辻 孝輔 (東洋アルミニウム) 「表面AI電極適用23%太陽電池」
- ・ 深谷 昌平 (名古屋大学) 「TiO<sub>x</sub>/結晶Siヘテロ構造における電極製膜後のパッシベーション性能の定量的評価の検討」
- ・ チョン ミアン (京都大学) 「高性能ペロブスカイト太陽電池のためのマルチポッド型正孔回収材料の開発」
- ・ Shuaifeng Hu (京都大学) "Interface Modification Strategies Using Surfactants for 23.6% Efficient Tin-Lead Perovskite Solar Cells"
- ・ 原 京花 (名古屋大学) 「機械学習を用いた結晶方位推定とその応用可能性」

## ②次世代太陽電池セル・モジュール分科会研究会

### 2021年度第1回研究会

日時：2021年6月8日 (火)、11:00～17:05

場所：オンライン開催

「極薄シリコン酸化膜をパッシベーションコンタクトとして用いた太陽電池の研究開発動向」後藤 和泰 (名古屋大学)

「実環境下実証データに基づく車載太陽電池モジュールの特性評価」西岡 賢祐、太田 靖之、荒木 建次 (宮崎大学)

「日本ペイントグループが考える社会課題解決に向けた多機能コーティング技術」高瀬 裕行、小林 和人<sup>o</sup> (日本ペイント・オートモーティブコーティングス)

「人工光合成反応に適合した直列/並列3接合太陽電池」竹田 康彦、森川 健志、加藤 直彦

(豊田中央研究所)

「電子スピン共鳴による3元系有機薄膜太陽電池の劣化機構解析」 薛 冬、丸本 一弘 (筑波大学)

「エナジーハーベスティング用途向け色素増感太陽電池」 岡田 顕一 (フジクラ)

「結晶シリコン太陽電池の光劣化挙動と軽元素の評価技術」 棚橋 克人、白澤 勝彦、高遠 秀尚 (産業技術総合研究所)

## 2021年度第2回研究会

日時：2022年1月31日 (月) 13:00～17:20

場所：オンライン開催

第18回「次世代の太陽光発電システム」シンポジウム (第1回日本太陽光発電学会学術講演会)

Innovative PV賞受賞記念講演

「III-V族タンDEM太陽電池の低コスト製造および異種材料接合」 庄司 靖<sup>1</sup>、大島 隆治<sup>1</sup>、牧田 紀久夫<sup>1</sup>、生方 映徳<sup>2</sup>、菅谷 武芳<sup>1</sup> (<sup>1</sup>産業技術総合研究所、<sup>2</sup>太陽日酸)

「III-V族化合物半導体ヘテロエピタキシャル構造を用いた高効率・低コスト多接合太陽電池」 杉山 正和、ソダーバル ハッサネット、渡辺 健太郎 (東京大学)

「表面活性化接合によるIII-V/Si界面創成及びその多接合太陽電池応用」 重川 直輝、梁 剣波 (大阪市立大学)

「海外のペロブスカイト/シリコンタンDEMの研究開発と太陽電池製造産業の動向」 貝塚 泉、栗原 理砂 (資源総合システム)

「BIPVに向けた2端子型Perovskite/SiタンDEM太陽電池の年間発電量予測」 石河 泰明、Dong Chung Nguyen (青山学院大学)

「ペロブスカイト/シリコンタンDEM太陽電池の研究開発」 神田 広之、Mohammad Khaja Nazeeruddin (スイス連邦工科大学ローザンヌ校 (EPFL) )

## ③ペロブスカイト太陽電池分科会研究会

### 2021年度第1回研究会

日時：2021年10月14日 (木) 13:15～15:15

場所：オンライン開催

第18回「次世代の太陽光発電システム」シンポジウム (第1回日本太陽光発電学会学術講演会)

特別セッション「ペロブスカイト系タンDEM太陽電池」として実施

「ペロブスカイト系タンDEM太陽電池の世界動向」 村上 拓郎 (産業技術総合研究所)

「ペロブスカイト/SiタンDEM型モジュールの世界発電量予測」 藤原 裕之 (岐阜大学)

「ペロブスカイト/SHJタンDEM太陽電池の開発」 片山 博貴、村上 洋平、松本 光弘、寺川 朗、神野 浩、田口 幹朗 (パナソニック)

「トップセル用ペロブスカイト太陽電池の高効率化」 別所 毅隆 (東京大学)

「ボトムセル用狭バンドギャップペロブスカイト太陽電池 –PbSn系を中心に–」 早瀬 修二（電気通信大学）

#### **2021年度第2回研究会**

日時：2022年3月2日（水）13:00～16:30

場所：オンライン開催

「電子分光で調べるペロブスカイトの表面・界面構造」 吉田 弘幸（千葉大学）

「ペロブスカイト半導体における光キャリアのポーラロン効果と輸送特性」 山田 泰裕（千葉大学）

「ペロブスカイト太陽電池の高耐久性化に向けて」 松島 敏則（九州大学）

「鉛フリーペロブスカイト太陽電池の高性能化」 韓 礼元（東京大学）

「ナノカーボン材料の機能化と有機系太陽電池への応用」 松尾 豊（名古屋大学）

#### **④次世代太陽光発電システム分科会研究会**

##### **2021年度第1回研究会**

日時：2021年9月2日（木）15:30～17:30

場所：オンライン開催

「太陽光発電大量導入のボトルネックとしての土地利用制約」 野津 喬（早稲田大学）

「営農型太陽光発電（ソーラーシェアリング）の最新動向」 馬上 丈司（千葉エコ・エネルギー）

##### **2021年度第2回研究会**

日時：2022年3月1日（火）13:00～16:00

場所：オンライン開催

「エネルギー基本計画における統合コストの考え」 荻本 和彦（東京大学）

「国際標準化の役割/TC82の動向」 近藤 道雄（産業技術総合研究所）

「ポストFIT時代における太陽光発電業界の課題」 川崎 雄介（再生可能エネルギー長期安定電源推進協会）

「IEA PVPS TASK13の動向」 棚橋 紀悟（産業技術総合研究所）

#### **⑤Women in Photovoltaics分科会研究会**

##### **2021年度第1回研究会**

日時：2021年9月24日（金）13:00～17:00

場所：オンライン開催

共催：東京工業大学 エネルギー・情報卓越教育院

「太陽光発電を取り巻く状況、動向、そして今後」 櫻井 啓一郎（産業技術総合研究所）

「太陽電池の基礎と今後の展開－半導体ナノ結晶で太陽光発電のパワー・アップー」 沈 青（電気通信大学）

「グリーン成長のための生産性分析」 後藤 美香（東京工業大学）

"Scalable photocatalyst sheet for solar fuel production via artificial photosynthesis"

王 謙（名古屋大学）

「炭素電極を用いたペロブスカイト太陽電池の研究」 脇 慶子（東京工業大学）

ディスカッション モデレータ：山田 明（日本太陽光発電学会教育・人材育成担当理事/東京工業大学）

## 2021年度第2回研究会

日時：2022年3月28日（月）13:00～17:30

場所：オンライン開催

「太陽光発電の導入拡大に向けた環境省の取組」 岸 雅明（環境省）

「日本の脱炭素戦略における太陽光発電」 松本 真由美（東京大学）

「太陽光発電導入の経済性評価」 山本 佳世子（電気通信大学）

「機械学習を用いた結晶方位推定とその応用可能性」 日本太陽光発電学会Innovative PV奨励賞受賞 原 京花（名古屋大学）

「大規模太陽光発電所におけるモジュール動作点密度を用いた故障ストリング検出」 PVSEC-31優秀プレゼンテーション賞受賞 谷名 香里（東京理科大学）

「電力市場と変動電源としての太陽光発電」 崔 錦丹（東京理科大学）

「土地制約のソリューションとしての水上光発電」 廣川 千鶴（シエル・テール・ジャパン）

表：分科会研究会事前参加申込者の会員種別

	個人	学生	団体	公益	共催団体	非会員 有料参加	非会員 講演者	合計
② 第1回	78	12	17	4	5	3	5	124
② 第2回	93	3	14	0	共催団体 なし	1	2	113
③ 第2回	64	2	14	0	20	0	5	105
④ 第1回	73	7	19	3	共催団体 なし	1	2	105
④ 第2回	83	2	11	2	共催団体 なし	0	4	102
⑤ 第1回	62	3	15	1	3	1	3	88
⑤ 第2回	53	5	10	1	共催団体 なし	0	5	74

#### 国際会議の協賛

The 11th International Conference on Flexible and Printed Electronics

2021年9月27日（月）～10月1日（金）

オンライン開催

#### 国際会議の協賛の決定

7th International Conference on Advances in Functional Materials

2023年1月9日(月)～12日(木)

九州大学医学部百周年記念ホール

#### 【教育・人材育成事業】

(1)教育活動を通じた太陽光発電に関連する学術分野の成果の普及

(2)太陽光発電の学術分野を担う若手研究者・技術者の育成

(3)ダイバーシティ推進を通じた太陽光発電分野の人材育成

という基本方針を実現するため、以下に示す活動を実施した。

- ・ダイバーシティ推進に向け、Women in Photovoltaics分科会、東京工業大学物質・情報卓越教育院との共催で第1回Women in Photovoltaics分科会研究会（9月24日）を開催した。
- ・学生向け太陽電池に関する基礎講座として、第18回シンポジウム（第1回学術講演会、10月14日）にてチュートリアルを企画・実施した。
- ・若手研究者・技術者向けに、次世代太陽光発電システム分科会と合同で第2回次世代太陽光発電システム分科会研究会（3月1日）を開催した。

#### 【国際事業】

(1) International-PVSECやアジア諸国、欧米諸国とのWorkshopを定期的で開催する。

(2) 世界各国の関連学協会との連携を深めるとともに、学会の国際化を推進する。

という基本方針の下、以下に示す活動を実施した。

- ・諸外国とのWorkshopの企画に先立ち、PVSEC委員会のもとに国際Workshop WGを立ち上げ、企画の目的・方針、予算等関連事項の議論を行った。
- ・「PVSEC-33委員会」、「PVSEC諮問委員会」、「WCPEC-9構想委員会」を、「J-PVS PVSEC委員会」として統合し、PVSEC-33、WCPEC-8の準備状況の把握、WCPEC-9の企画に関する意見交換を行った。
- ・2022年5月に韓国・済州島において日韓ワークショップを開催する企画を進めた。
- ・山田明教授を実行委員長としてPVSEC-35を2024年に静岡県沼津市にて開催することを提案し、誘致成功に貢献した。

## 【広報】

- (1) 広報活動・会員サービスの中核となるWebサイトのさらなる充実
- (2) 日本太陽光発電学会の設立を広く周知し、新規会員の獲得を目指すという基本方針の下、以下に示す活動を実施した。

### ① Webサイトのさらなる充実

- ・ 今年度、本学会が初めて主催となる第18回次世代の太陽光発電システムシンポジウム（第1回日本太陽光発電学会学術講演会）のWebサイト（図1; <https://www.jpvs.jp/symposium/index.html>）を新たに構築した。シンポジウムの詳細や参加登録フォームを掲載し、アブストラクトをWebサイトにて収集した。今年度のシンポジウムはWeb開催となったため、オンライン参加用のポータルサイトの構築も同時に実施した。本シンポジウムにおいてWebサイトに関しても概ね問題なく運用することができた。
- ・ Google Search Consoleの2020年12月1日～2022年3月31日までの合計表示回数（ユーザーの検索結果にサイトへのリンクが表示された回数）を図2に示す。公開当初に比べて、合計表示回数が徐々に増加しており、本Webサイトのビジビリティの向上を期待できる。

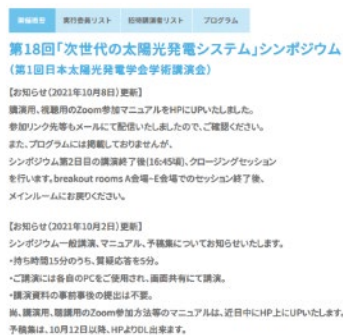


図 1

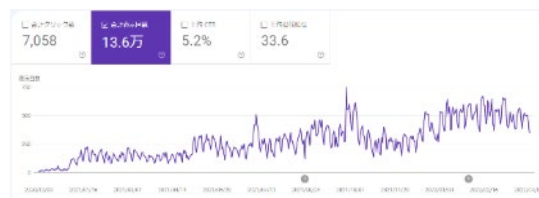


図 2

- ・ 選挙管理システムを改良し、管理者が任意のオンライン選挙を実施できるシステムに変更した。
- ・ Facebookページにて、分科会研究会の開催などの情報発信を随時実施した（図3）。



図 3

<https://www.facebook.com/JapanPhotovoltaicSociety/>

### ② 第16回再生可能エネルギー世界展示会&フォーラムへの出展

本学会の周知を進めるため、上記の展示会に出展を行った。図4は現地展示でのブース写真である。



る。詳細は以下の通りである。

展示会名：第16回再生可能エネルギー世界展示会&フォーラム

現地展示期間：2022年1月26日（水）-28日（金）10:00-17:00 / 会場：東京ビッグサイト東2～5ホール&会議棟

オンライン展示期間：2021年11月26日（金）-2022年2月28日（月） / 公式ウェブサイトにて (<https://www.renewableenergy.jp/2022/jp/>)

来場参加者数合計：23,306名（※オンライン参加含む）

小間番号：4P-06-14

本展示会のため、入会案内パンフレットを作成した（図5）。このパンフレットをオンサイトおよびオンラインにて配布した。コロナ渦の影響で、現地参加はできなかったが、オンラインブースにて40名程度の来場があった。



図 4



図 5

③ PVSEC-33プロモーション活動

Youtubeによるプロモーション活動の一環として、本学会が共催するPVSEC-33のプロモーション動画（図6）を作成した。

【URL】 <https://youtu.be/TDHfAn8d3MQ>



図 6

### 【出版企画・編集】

(1) 会員になることのメリットとなる、太陽光発電に関わる学術的記事や関連情報を提供する。

(2) 会員に対する重要な基本サービスとなる、機関誌等の企画・編集・発行を行う。

という基本方針の下、以下に示す活動を実施した。

- ・ e-News Letterを創刊した。
- ・ e-News Letter編集委員会を設置した。
- ・ 独自機関誌創刊に向けた検討を開始した。

### 【総務：運営体制立ち上げ事業】

(1) 日本太陽光発電学会のさらなるスムーズな運営および発展のため、効率的な運営体制を整備する。

(2) Webを活用した学会活動の可視化および透明性向上について発展させる。

という基本方針の下、以下に示す活動を実施した。

- ・ 各種委員会の運営を包括的に定める委員会運営規程の整備
- ・ 役員候補者の選挙についての公示時期の改正

### 【財務】

(1) 2021年度予算案に対し、財務管理および決算処理を行った。

(2) 2022年度予算案の策定を行った。

### 役員等に関する事項

#### 1) 第2期(2021年度)理事、監事

理事/監事	役職	氏名	
理事	会長	宇佐美 徳隆 (名大)	
	副会長 (総務・財務)	寺川 朗 (パナソニック)	
	副会長 (研究会・教育)	増田 淳 (新潟大)	
	副会長 (国際・広報・出版)	植田 譲 (東理大)	
	総務		西岡 賢祐 (宮崎大)
			貝塚 泉 (RTS)
			瀬川 浩司 (東大)
			若尾 真治 (早大)
			和田 隆博 (龍谷大)
	石川 亮佑 (東京都市大)		

	財務	野瀬 嘉太郎 (京大)
		新船 幸二 (兵庫県立大)
		田中 誠 (PVTEC)
		松井 卓矢 (AIST)
	研究会	大平 圭介 (JAIST)
		榎屋 勝巳 (出光興産)
		若宮 淳志 (京大)
		稲葉 道彦 (東芝エネルギーシステムズ)
		中島 昭彦 (カネカ)
	教育・人材育成	山田 明 (東工大)
		大関 崇 (AIST)
		高橋 宏明 (京セラ)
		増田 泰造 (トヨタ自動車)
	国際	小長井 誠 (都市大)
		沈 青 (電通大)
		ダムリン マルワン (大阪大/東洋アルミ)
		仁木 栄 (NEDO)
	広報	今泉 充 (JAXA)
		峯元 高志 (立命大)
		櫻井 岳暁 (筑波大)
黒川 康良 (名大)		
出版企画・編集	伊藤 貴司 (岐阜大)	
	岡田 至崇 (東大)	
	石河 泰明 (青学大)	
	高本 達也 (シャープ)	
監事	-	太和田 善久 (阪大)
	-	山口 真史 (豊工大)

## 2) 分科会

### 次世代太陽電池セル・モジュール分科会

分科会長

増田 淳 (新潟大学)

分科会幹事 (五十音順)

新船 幸二 (兵庫県立大学)

宇佐美 徳隆 (名古屋大学)

大下 祥雄（豊田工業大学）  
大平 圭介（北陸先端科学技術大学院大学）  
櫛屋 勝巳（出光興産）  
杉山 正和（東京大学）  
高本 達也（シャープ）  
田中 誠（太陽光発電技術研究組合）  
飛田 博美（電気安全環境研究所）  
峯元 高志（立命館大学）  
山田 明（東京工業大学員会）

### **ペロブスカイト太陽電池分科会**

分科会長

瀬川 浩司（東京大学）  
分科会幹事（五十音順）  
石川 亮佑（東京都市大学）  
早瀬 修二（電気通信大学）  
別所 毅隆（東京大学）  
宮坂 力（桐蔭横浜大学）  
若宮 淳志（京都大学）

### **次世代太陽光発電システム分科会**

分科会長

植田 譲（東京理科大学）  
分科会幹事（五十音順）  
伊藤 雅一（福井大学）  
稲葉 道彦（東芝エネルギーシステムズ）  
大関 崇（産業技術総合研究所）  
桶 真一郎（津山工業高等専門学校）  
小林 広武（電力中央研究所）  
西岡 賢祐（宮崎大学）  
若尾 真治（早稲田大学）

### **Women in Photovoltaics 分科会(WinPVJ)**

分科会長

貝塚 泉（資源総合システム）

分科会幹事（五十音順）

上川 由紀子（産業技術総合研究所）

崔 錦丹（東京理科大学）

竹岡 裕子（上智大学）

長谷川 真美（新エネルギー・産業技術総合開発機構）

増田 淳（新潟大学）

## **PVSEC 委員会**

委員長

小長井 誠（東京都市大学）

委員

仁木 栄（NEDO）

沈 青（電気通信大学）

ダムリン マルワン（東洋アルミニウム）

植田 譲（東京理科大学）

宇佐美 徳隆（名古屋大学）

貝塚 泉（資源総合システム）

瀬川 浩司（東京大学）

山口 真史（豊田工業大学）

大下 祥雄（豊田工業大学）

和田 隆博（龍谷大学）

山田 明（東京工業大学）

田中 誠（太陽光発電技術研究組合）

伊藤 貴司（岐阜大学）

大関 崇（産業技術総合研究所）

大平 圭介（北陸先端科学技術大学院大学）

櫛屋 勝巳（出光興産）

黒川 康良（名古屋大学）

杉山 正和（東京大学）

高本 達也（シャープ）

西岡 賢祐（宮崎大学）

早瀬 修二（電気通信大学）

増田 淳（新潟大学）

増田 泰造（トヨタ自動車）

松井 卓矢（産業技術総合研究所）

峯元 高志（立命館大学）

若宮 淳志（京都大学）

## e-News Letter 編集委員会

### 委員長

伊藤 貴司（岐阜大学）

### 副委員長

岡田 至崇（東京大学）

### 委員

太田 靖之（宮崎大学）

尾坂 格（広島大学）

後藤 和泰（名古屋大学）

飛田 博美（電気安全環境研究所）

中崎 城太郎（東京大学）

石川 亮佑（東京都市大学）

桶 真一郎（津山高専）

千葉 恭男（産業技術総合研究所）

上川 由紀子（産業技術総合研究所）

崔 錦丹（東京理科大学）

## 役員会等に関する事項

### 1)総会

2021年6月8日（火）10:00～11:00

Zoomによるオンライン開催。次の議案が付議され、原案通り承認された。

2020年度事業報告

2020年度決算報告

第2期役員を選出

2021年度事業計画

2021年度予算案

### 2)理事会

6回開催された。審議事項は以下の通りである。

第1回

2021年5月17日（月）～21日（金）（メール審議）

2020年度監査結果 承認

2020年度事業報告 承認

2020 年度決算報告	承認
委員会運営規程について	承認
分科会運営規程の改正について	承認
分科会幹事の追加について	承認

## 第 2 回

2021 年 9 月 2 日（木）18:00～19:15（Zoom によるオンライン開催）

規程の改正について	承認
e-News letter の発行と企画・編集委員会設置について	承認
J-PVS PVSEC 委員会報告	承認
第 18 回シンポジウムについて	承認
第 19 回シンポジウムについて	承認

## 第 3 回

2021 年 10 月 26 日（火）10 : 00～11 : 10（Zoom によるオンライン開催）

分科会幹事の新規追加について	承認
第 3 期役員選挙日程について	承認
日韓ワークショップについて	承認
第 18 回シンポジウム Innovative PV 賞, Innovative PV 奨励賞の選考について の上、継続検討	一部承認
第 19 回シンポジウムについて	承認

## 第 4 回

2021 年 11 月 10 日（水）～15 日（月）（メール審議）

Innovative PV 奨励賞の選考について	承認
--------------------------	----

## 第 5 回

2022 年 1 月 20 日（木）17:00～

Innovative PV 賞, Innovative PV 奨励賞選考規程について	承認
第 3 期役員候補者について	承認
入会金免除の適用について	承認
国際ワークショップの開催予定について	承認

## 第 6 回

2022 年 3 月 29 日（）16 : 00～17 : 45（Zoom によるオンライン開催）

会員の入退会について	承認
------------	----

第 3 期(2022 年度)役員の役割分担について	承認
2021 年度決算見込みについて	継続検討
2022 年度事業計画について	承認
第 19 回シンポジウムの準備状況について	承認
分科会幹事の追加について	承認



## 会員推移

2021 年度月別入会申し込み数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
個人	6	6	7	17	8	2
学生	0	8	3	20	37	1
団体	0	0	0	0	0	1
公益	0	0	0	0	0	0

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
個人	3	1	0	2	1	0	53
学生	0	0	0	1	2	0	72
団体	1	0	0	0	0	1	3
公益	0	0	0	0	0	0	0

2021 年度退会数：個人会員 3名 学生会員 24名

2022 年 4 月 1 日付 有効会員数

個人会員 197名 学生会員 58名

団体会員 24団体 公益会員 2団体

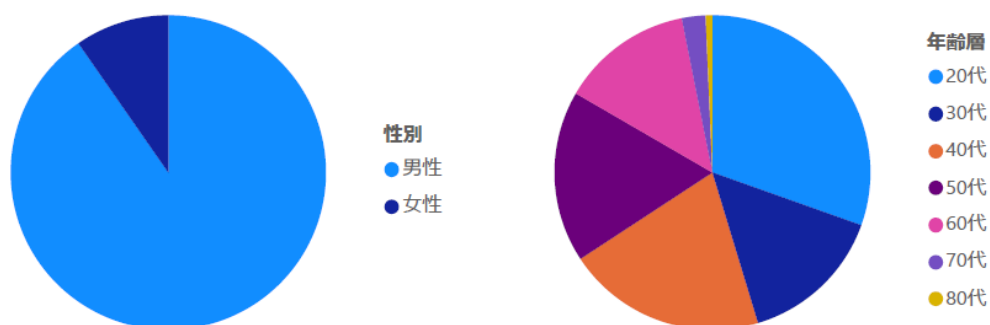


図7 個人会員+学生会員の性別・年齢層の分布